

1. 2017年8月、および、9月のJAMP HP トピックスより

2017年8月、9月

JAMP HP トピックスに種部恭子理事の独自調査を掲載：“女性医師を「増やさない」というガラスの天井～医師・医学生の女性比率に関する分析 ①、②～”

同理事は、平成12年に30%に達した医師国家試験合格者に占める女性の割合がその後増加することなく30%強で止まっていることに注目し（図1）、独自の調査をして、医学部入試に恣意的操作（ゲートコントロール）が行われている可能性を示唆したものであり、不正の発覚報道前に公にしたものである。これまで誰も指摘できなかった視点である。

図1. 医師国家試験合格者の男女比

医師国家試験合格者の男女比

